

給食を食べる会 実施報告書：大成功！

「いただきます！給食のひみつ」



これだけの栄養と美味しい給食を
毎日提供してもらっていることに感動しました！



開催日：2025年10月10日（金）

12:00～14:00

場所：5年生教室（5年生は宿泊訓練）

主催：PTA

参加者：保護者46名（お子さん4名参加）

企画ボランティア6名・当日ボランティア14名

1. 実施概要：親子の会話から生まれた企画



本企画は、保護者の皆様から「給食のサラダだったら食べる！」と子どもが言う」「実際の給食を食べてみたい」という声が多く聞かれたことから、給食の現場を見て、食に対する理解を深めていただくことを目的に開催いたしました。

当日は、栄養教諭の講和・試食会・レシピの配布などを行い、給食への関心を高めました。

2. 実施結果と感動の感想（大成功のポイント）



今回は、当初の目的であった「給食の理解促進」を大きく超え、参加者全員が笑顔になる大成功となりました。特に以下の4点が、成功の鍵となりました。

（1）「給食のひみつ」を知る感動

給食講座では、栄養教諭の先生から、アレルギー対応の難しさや、毎日の献立決定における細やかな配慮、そして大量調理ならではの安全への工夫について直接お話いただきました。

（2）懐かしの味と新鮮な発見

試食会では、「給食を何十年ぶりに食べたが、本当に美味しく懐かしかった」との声が多数寄せられました。また、日頃子どもが食べ残しがちなひじきの和え物やサラダについても、「薄味なのに汁が効いて美味しい」「これが子どもが食べている給食なのかと実感できた」と好評でした。





当日のメニュー（10/10は目の日）

- ・ 麦ご飯
- ・ タラのピザソース焼き
- ・ 元気サラダ
- ・ 呉汁
- ・ 牛乳



(3)子どもに近い給食

イベントの運営方法を、すでに配膳されている状態ではなく、実際に子ども達が行っているような、給食当番さんからの配膳をボランティアによって作りました。

お盆をもって順に受け取ってもらう方法にしたり、役割を割り振って行ったことで、より子ども達に近い状態で給食を楽しめました。



(4) 保護者同士の意見交換による交流の深化

意見交換会では、試食をしながら、給食や食育に関する活発な意見が交わされました。

普段は話す機会のない保護者同士が、給食という共通の話題を通じて交流し、**「子どもたちと同じものを食べて繋がりを感じる」**貴重な時間となりました。



3. 今後の展望

本イベントを通じて、給食が**「安全」「安心」「愛情」**の三拍子揃った、素晴らしい学びの場であることが再確認されました。今後も、給食に対する関心と理解をさらに深めるため、食に関するイベントを企画してまいります。ご協力いただいた全ての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

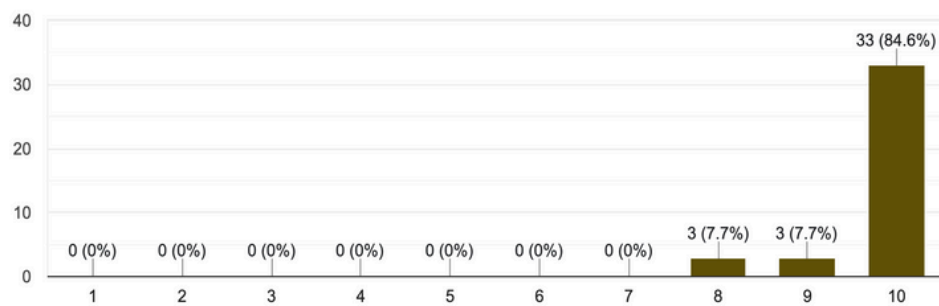
新宮小学校PTA執行部
給食を食べる会実行委員会
2025.10.10

備考. 参加者の感想・参加者アンケート結果

参加者の感想：

- 「毎日の献立決定や調理法、工夫などを知ること、給食の奥深さを知ることができ、とても楽しかったです。」
 - 「給食室の様子や、献立表などについて詳細な時間をいただけて感謝しています。このような機会を作っていただきありがとうございました。」
 - 「給食に対する愛情と努力に心から感動し、感謝の気持ちでいっぱいです。」
 - 「久しぶりの給食、とても美味しかったです。子どもが毎日、このような給食を食べさせてもらっている事に感謝です。」
 - 「懐かしい味だったので、子どもらとの話の種にしたいと思います。」
 - 「普段子ども達が給食をどのように準備しているのかよく分かりました。また、食べ物の安全に気を付けて給食を作っていることがよく分かり、感謝の気持ちでいっぱいです。」
- ・ 運営側の感想：
- 参加者の皆様の温かい感想に触れ、「開催して本当に良かった」と心から思っております。準備の段階からボランティアやPTA会員の皆様にご協力いただき、感謝の念に堪えません。
 - 特に、栄養教諭の先生と直接お話しできたことで、給食が単なる食事ではなく、教育の一環であることを改めて実感でき、非常に有意義な時間となりました。

イベントにはどのくらい満足されましたか。10点満点で評価をお願いします。
39 件の回答



このイベントに関する以下の項目について、どのくらい満足されましたか。

